令和 3年度 行政評価事業別シート

		実計対象		評価対	付象		新規			完了事	業		ゼロ	1予算	拿事業		担論	当者	元田	毎	支
		全体計画								経費区	分			_			内	線	3	613	
事務	事業名	8237	特別	支援学	校管	理運	営事業														
所	属	300100 教育委員会事務局・学校教育課																			
施	策	12010700	特色	ある魅	力的	」な学	校づく	りの	推:	進											
予算	会計	01	一般	会計																	
科目	科目	100401	教育	費・特	別支	援学	校費・	特別]支	援学校	費										
174 🖽	事業	010000	特別	支援学	校管	理運	営事業														
事業	目的										事業	と 概 !	要・	効果							
#	寺別支持	爰学校の維	持管	理や運	営に	要す	る経費	で、	教	育	!	持別	支援	学杉	の維	持管理	里				
Ŧ	環境の約	維持整備を	図る	0							学校運営の円滑な実施										
											教育環境の維持整備										
												【複	合機	導入	につ	いて音	邻長査	定】			

PLAN-DO

年度実績及び予定

1 1 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
特別支援学校の維持整備、学校運営に要する経費の支	
出、教育環境の維持整備	
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
□ T T T T T T T T T T T T T T T T T T T	サイロ リ 十皮 リアル
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	無し					
算 式						単位
年 度		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
	目標					
目標値	実績					
指標選定						
の理由						
最終年度						
目標の根拠						
指標名						
算 式						単位
年 度		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標					
	実 績					
指標選定						
の理由						
最終年度						
目標の根拠						
指標名						
算 式		A 5 - 0	A = 15=±	A	A	単位
年 度		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標					
	実 績					
指標選定						
の理由						
最終年度						
目標の根拠						

 事業費
 (単位:千円)

		令和 2年度	令和 3年度
		決 算	予 算
事業費		9, 452	9, 968
	国庫支出金	0	0
特定	都道府県支出金	0	0
財源	地方債	0	0
	その他	802	374
一般財源		8, 650	9, 594
人員数	正規職員	0.1	0. 1
(人)	嘱託職員	0. 5	0. 5
	臨時職員	0.0	0.0
	正規職員	696. 8	696. 8
人員	嘱託職員	1, 574. 5	1, 574. 5
コスト	臨時職員	0.0	0.0
	計	2, 271. 3	2, 271. 3
市民一人当たりの経費		0. 2	0. 2
総額		11, 723. 3	12, 239. 3

(単位:千円)

(千匹・11)/							
	令和 2年度決算 事業費の内訳						
主な節	金額	内容					
7節 報償費	0						
10節 需用費	1, 776	消耗品、燃料費、食料費、印刷製本費、修繕料					
12節 委託費	185	警備保障委託料					
14節 工事請負費	0						
18節 負担金補助及び交付金	97	教科研究会負担金外					
その他	7, 394	備品購入費、教材備品購入費、役務費、機器賃借料、受信料等					

(単位:千円)

(一年:11)						
	令	和 3年度当初予算 事業費の内訳				
主な節	金額	内容				
7節 報償費	0					
10節 需用費	1, 877	消耗品、燃料費、食料費、印刷製本費、修繕料				
12節 委託費	836	警備保障委託料、事務機器保守点検委託料				
14節 工事請負費	0					
18節 負担金補助及び交付金	120	教科研究会負担金外				
その他	7, 135	備品購入費、教材備品購入費、役務費、機器賃借料、受信料等				

CHECK

CHECK	ID DU ST. IT						
項目	評価観点	評価内容					
必要性	・市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか・行政内部の管理運営上必要な事業であるか・市が主体となり実施すべき事業か・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか・目的は結果(施策の目指す理想)に結びついているか	必要不可欠					
評 価コメント	····						
有効性	・事業の成果は上がっているか ・目標に対する達成度は十分か ・市民生活上の課題解決に貢献しているか ・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか ・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか	大変有効					
評 価 コメント	「地域の子どもは地域で育てる」の理念に基づき、学校の適切な管理を行い、特別 る。	支援教育の充実を図ってい					
効 率 性	・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか・効率性向上に努めているか・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか	変わらない					
評 価コメント	学校の設備の状況等、教育的な要望等を十分把握し、効率的な管理運営に努めてい	న .					

振り返り(決算年度の取組み課題)

「地域の子どもは地域で育てる」の理念実現に向け、支援学校の教育実現や環境整備等の管理運営を行った。

内部評価【二次】 4頁

ACTION

1次評価 2次評価

次年度以降の方向性 総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性 総合計画に沿って継続
総合評価コメント	2次評価コメント
教育環境設備など、特別支援教育の充実に努める	学校設備の状況、教育的な要望等を十分把握し、特別 支援教育の充実に努めていく。

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	